

編集／矢沢地区義務教育学校設立委員会事務局（花巻市教育委員会教育企画課）

矢沢小学校・矢沢中学校の義務教育学校設置の準備を進めるため、令和5年11月10日に「矢沢地区義務教育学校設立委員会」が発足し、以後、各専門部会や学校設立委員会における話し合いが進められています。

この「学校設立委員会だより」は、令和10年4月（予定）の開校を目指した取組状況を、保護者や地域の皆様にお知らせするために発行するものです。

第2回学校設立委員会を開催しました。【令和6年1月24日（水）】

令和5年11月10日の設立総会后、各専門部会において、それぞれ協議を進めて参りました。

1月24日午後6時30分から、矢沢中学校新渡戸ホールにおいて第2回学校設立委員会を開催し、他県義務教育学校等の視察結果や先日行われたワークショップの実施結果及び各専門部会における部会会議の検討経過について報告があったほか、学校経営部会より、校名の選定に係る方針について提案され、全会一致で承認されました。

なお、次回の開催は、3月中旬を予定しております。



山形県新庄市立萩野学園及び当市桜台小学校に視察を行いました。（令和5年11月20日（月））

萩野学園では、新庄市教育委員会や学園の方から、義務教育学校設立までの経緯や、設立後の学校運営、学校の特徴、義務教育学校導入の成果と課題等についてお話を伺ったあと、校舎をご案内いただきました。また、桜台小学校では、大規模改修により生まれ変わった校舎の状況を共有し、校舎整備の方法の一つである長寿命化改良工事について参加者の皆様にご覧いただきました。

当設立委員会として、先行事例の成果や課題を分析しつつ、矢沢地区の義務教育学校として特色ある学校を設立できるよう引き続き検討して参ります。

矢沢地区義務教育学校に係るワークショップを開催しました。（令和5年12月17日（日））

矢沢地区義務教育学校の「基本構想」の策定にあたり、各専門部会において検討する際の参考とするため、令和5年12月17日に「矢沢地区義務教育学校に係るワークショップ」を開催し、矢沢小中PTAや矢沢地域振興会から推薦された方々にご出席いただきました。

○ワークショップの結果

皆様からいただいた意見を集約し、分析した結果は次のとおりです。各部会における検討の参考とさせていただきます。

テーマ1 矢沢の子どもたちには、どんな子どもに育ててほしいか？

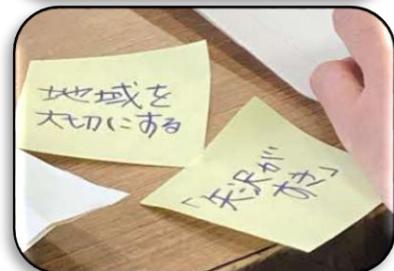
多かった意見：優しい子、思いやりのある子
明るく元気な子
あいさつができる子、あいさつを進んでできる子

テーマ2 テーマ1を踏まえて、家庭や地域ではどんなことをしている、または、してあげたいか？

多かった意見：地域行事（活動）に参加する・参加させる
（学校や地域、家庭内で）あいさつする、声がけする
授業や部活動の支援、サポートをする

テーマ3 子どもたちが充実した9年間を送るために、学校環境・施設などで要望はあるか？

多かった意見：学校関係者等地域の方々も気軽に利用でき、コピー機等が備え付けられたコミュニティホール
小学校・中学校別々であり、悪天候時の部活動にも使える使い勝手の良い広い体育館
小学校・中学校別々であり、各部活動が使用できる広さの校庭



会議の結果や経過などについては、花巻市ホームページ（「矢沢地区義務教育学校設立委員会」の取組）ページでお知らせして参ります。お問い合わせは、学校設立委員会事務局（市教育委員会教育企画課 TEL45-1311）まで

校名の選定について方針を決定いたしました。

校名の選定方針は、次のとおりです。

- ・新校の校名は、多くの方に親しまれ愛される校名となるよう、公募を行い、令和6年度内に選定する。
- ・公募の範囲は、学校関係者※とする。
※学校関係者とは、児童生徒、保護者、教職員、地域住民等を想定しております。
- ・選定基準は、次のとおり。
 - ①児童生徒にとって、読みやすく、言いやすく、読み書きが容易なもの（1年生～9年生まで関わるため）
 - ②児童生徒、保護者、地域住民に親しみやすく、広く受け入れられやすいこと（学校に対する愛着）
 - ③他市等に類似の校名がなく、誤解されることがない校名であること（他校との混同、誤解を避ける）
 - ④歴史的又は地理的なイメージがわきやすいもの（学校や地域の歴史、文化、特徴等を生かす校名）

☆公募を行う時期は現在検討中です。詳細が決まりましたらお知らせいたします。

各専門部会から報告のあった主な協議内容は次のとおりです。今後も専門部会の中で検討を進めます。

学校経営部会

教育目標、校内運営組織、校内研究等

■第2回会議（R5.12/27）～校名、校章及び校歌等について検討～

校章及び校歌についても公募する方向で検討しております。また、制服や体操着等についても今後検討して参ります。学校の特色については、ワークショップの結果を踏まえ、ランドデザインに反映させて参ります。

教育課程部会

教育課程、日課時程表、学校行事、児童会生徒指導、交流学习等

■第2回会議（R5.12/26）～教育課程や生徒指導について検討～

矢沢小・中学校それぞれ学校運営方針や特色ある取組等について部員全員で共有しました。学習ルールについては、「矢沢スタンダード（仮）」を設定し全校で取り組ませることとし、児童会・生徒会活動の組織体系の設定について話し合いました。

PTA部会

PTA組織運営、通学体制等

■第2回会議（R6.1/16）～PTA運営組織や通学体制等について検討～

PTA運営組織については、義務教育学校のPTAとしてどのような活動をしていくかを定めることが重要であると話し合いました。通学体制については、スクールバスの運用に関して、利便性だけでなく肥満問題などの健康面にも考慮するほか、児童生徒や保護者の考えも参考に検討して参ります。

学童クラブ部会

学童クラブ運営、施設・設備等

■第2回会議（R5.12/12）～学童クラブ施設の規模や設備について聞き取りを実施～

令和3年度に整備した、わかば学童クラブの施設図面を参考に、必要とされる設備や駐車台数等について、矢沢学童クラブ関係者から意見や要望を聞き取り、共有しました。

地域連携部会

教育振興運動、部活動・スポ少、コミュニティスクール等

■第2回会議（R5.12/21）～地域の思いを分析～

検討事項である、地域の願いや地域が求める学校像、学校と地域の双方向的な連携と支援について、部会で話し合い、様々な意見が出されました。それらと先日行われたワークショップの結果を分析し、地域の中でどのような思いや考えが強いかを把握し、方向性を定めて検討して参ります。

施設・設備部会

校舎、体育館、屋外運動場等の施設設備等

■第2回会議（R5.11/29）～学校の設置候補地等について検討～

学校の設置候補地に関して、既存施設の耐力度調査や国の補助制度の内容、候補地の比較等について部会で共有いたしました。既存施設の耐力度調査の結果が出ましたら、具体的な学校の設置候補地の比較が可能となりますので、引き続き候補地の検討をして参ります。

管理・事務部会

設備備品（学校備品、教材、図書等）、保存文書等の整理等

■第1回会議（R5.11/10）～必要物品・不要物品の選定について確認～

当面は各学校において明らかに不要な物品の整理や処分を行うことを確認しました。